

## 令和4年度（2022年度）第1回北海道紋別養護学校学校評議員会 議事録

1 日 時 令和4年（2022年）7月12日（火）10時15分～12時30分

2 場 所 北海道紋別養護学校視聴覚室

3 出席者

(1) 学校評議員

小 倉 勇 様

千 田 嘉 人 様

(2) 職員

校長：山崎

教頭（北海道紋別養護学校）：高嶋

教頭（北海道紋別養護学校ひまわり学園分校）：福島

事務長：西村

北海道紋別養護学校職員：杉原、黒川、米森、武田

4 議題

(1) 授業参観及び寄宿舍見学

(2) 学校経営方針について

(3) 教育活動について

ア 北海道紋別養護学校

イ 北海道紋別養護学校ひまわり学園分校

(4) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）について

(5) 評議

(6) 次回の開催日について

(7) 給食試食

5 議 事

(1) 議題1 授業参観及び寄宿舍見学

ア 学習環境及び生活環境についての説明

イ 各学部の授業参観、及び寄宿舍見学

(2) 議題2 学校経営方針について

ア 校長（山崎）より、資料に基づき説明

イ 質疑応答（有・無）

(3) 議題3 教育活動について

ア 教頭（高嶋）、各学部主事（杉原、黒川、米森）、寮務主任（武田）より、資料に基づき説明

イ 教頭（福島）より、資料に基づき説明

ウ 質疑応答 (有・無)

(評議員) 遠軽町の「サポートセンターもね」とは、どのような施設なのか。

(評議員) 北光福祉会が展開している生活介護事業所の一つ。日中活動の場として成人が利用している生活介護施設である。

(評議員) 了承

(評議員) 中学部、高等部への入学はどのようになっているのか。

(高嶋) 中学部については、本校小学部から入学する場合や、管内小学校の特別支援学級から入学する場合などとなっている。高等部については、本校中学部、他の特別支援学校中学部、管内中学校の特別支援学などから、入学者選考検査を経て入学となっている。北海道内の公立特別支援学校高等部(知的障がい)の入学者選考検査については、共通の実施要項となっている。

#### (4) 議題4 学校運営協議会(コミュニティースクール)について

ア 教頭(高嶋)より、資料に基づき説明

イ 校長(山崎)より、補足説明

学校評議委員会は、学校の取り組みに対して説明等をする組織であるが、学校運営協議会は、学校の運営状況等の協議を行い、承認する組織である。

学校運営協議会は、北海道教育委員会に対し、学校運営や必要な支援に関することなどの相談や要望をすることができると、学校運営を地域とともに推進することを目的としている。

ウ 質疑応答 (有・無)

#### (5) 評議

(評議員) グランドデザインより、自立や協働のねらいが明確になり、個に応じた指導が充実されていると感じる。また、昨今、業務の効率化が図られている中、働き方改革のねらいが「生徒と向き合う時間の確保」とされているのは、保護者としても安心できる部分である。寄宿舎においては、花火大会などの行事があり、児童生徒にとって楽しみな余暇活動を提供されていることは良いことである。

(評議員) 質問となるが、特別支援学校入学前の子どもは家庭でどのように過ごしているのか。

(高嶋) 入学前は、相談支援事業所などの関係機関を利用し、療育支援を受けている場合が多い。また、特別支援学校入学及び転入後は、関係機関と連携しながら、個別の指導計画等の基、個に応じた指導及び支援を行っている。

(山崎) 早期療育の観点から、関係機関が子育て支援を行い、保護者だけで課題等を抱え込まないように整備されている。

(評議員) 了承

(評議員) 教育活動の説明の中で、地域と協働して除草作業などを行うとあったが、刃物などの道具を使うことは可能なのか。

(高嶋) 児童生徒の実態によっては、道具を使用して作業を行う場合もある。児童生徒の実態に合わせて、手立てや支援内容を設定している。

(評議員) 了承

(6) 次回の開催について

ア 教頭（高嶋）から資料に基づき説明

今年度の学校評議員会は、第2回を令和4年10月31日（月）10時30分より北海道紋別養護学校ひまわり学園分校にて、第3回を令和5年2月14日（火）10時30分より北海道紋別養護学校にて開催を予定している。

上記日程で不都合等がある場合は、各教頭まで御連絡いただきたい。

イ 質疑応答（有・無）

(7) 給食試食